

広聴特別委員会

日 時 令和元年9月4日（水）
本会議終了後
場 所 第1委員会室

付議事項

- 1 議会報告会について
- 2 市議会モニターの意見について
- 3 その他

議会市民懇談会報告書

令和元年8月30日

山陽小野田市議会議長 小野 泰 様

議会運営委員長 大井 淳一郎

令和元年8月1日開催の議会市民懇談会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和元年8月1日（木）18時～19時5分

2 開催場所

山陽小野田市役所3階第1委員会室

3 申請団体等名称

山口から日本を変える会・山陽小野田

4 参加者人数（市民）

8人

5 市議会議場の日章旗掲揚について

6 担当議員

議長 小野 泰 副議長 矢田 松夫

議員 大井淳一郎 奥 良秀 河野朋子 河崎平男

吉永美子 山田 伸幸

7 懇談会次第

- (1) 開会あいさつ 小野議長
- (2) 出席者紹介 自己紹介
- (3) テーマの趣旨説明 市民団体代表

- (4) テーマの報告 大井委員長
- (5) 意見交換
- (6) 閉会あいさつ 矢田副議長

8 意見交換の主な内容

- 【議員】 国旗国歌法が平成11年に施行されており、国旗が日本国の旗として掲揚することが国際的に認識されている。国旗掲揚によって議員の言論の自由が束縛されるものではない。
- 【議員】 戦争などいろいろな経験があった中で日本という国がある。市民であり、県民であり、国民であることを尊重しないといけない。
- 【議員】 断固反対ではないが、現在の議場に国旗が必要な合理的理由がなかなか思い当たらない。国旗があることによって何が変わるのかというイメージができていく。
- 【議員】 平成11年に国旗国歌法が制定され、正式に日の丸が国旗として認定されている。世界においても国旗は象徴的なものとして大切にされており、世界の中で日本を示す意味で国旗は大事だと思う。
- 【議員】 議場は議員だけのものではなく、全市民のものである。議案以外で意見の違いを議場に持ち込むべきではない。他市にあって本市にはないことが国旗を掲揚すべき明確な理由にはならない。
- 【議員】 国旗国歌法の制定により国旗が法律上位置付けられた。本市が我が国の自治体であること、本市議会が本市における議事機関であることを鑑み、国旗と市旗の両方を掲揚すべきである。
- 【市民】 賛成の意見には積極的な根拠がない。かつての戦争の記憶や負の感情を持っている人が日の丸を揚げない、揚げさせないと言っていることのほうが積極的な根拠が見いだせると思う。
- 【市民】 県内13市のうち12市が掲げているからという理由を言うこと自体、大丈夫かなと心配している。議員が市民のことを考えながら、より良い生活ができるように議論される場にどうして日の丸が必要なのか。
- 【市民】 このような懇談会自体、よその市ではあまりないと思う。多数で簡単に決めないで、私たちの意見を聞いて、もっと慎重に対応してもらいたい。
- 【市民】 戦前に日の丸が果たしてきた役割をアジアの人はどう思っているのか。国旗国歌法が制定されたことに対してアレルギーを持っている。山陽小野田市が議場に国旗を掲揚していないことは、ある意味非常にすばらしいものだと思う。

- 【市 民】賛成の意見は観念的であり、全く合理性がない。日章旗で市民がまとまるというのは驕りである。今日まで掲揚していない意味合いをもう一回考えて慎重に議論してもらいたい。
- 【市 民】国旗国歌法は制定されたが、これを強要しないことを明記して今に至っている。しかし、教育の現場では強制する動きが強く、戦前の流れを強く感じる。そういう下で議場に国旗を掲げるのはいかななものかと思う。
- 【市 民】市のマークならともかく、議場に日の丸は必要ないと思う。市内にも日本人以外の方がたくさんいる中で、議場に日の丸が掲げられていることを考えるとすごく違和感がある。
- 【市 民】憲法で思想信条の自由が保障されているために、国旗国歌法も最終的には強制にはならなかった。市民の中には違和感を持っている人がいる中で、今回のことを強行することについては反対である。
- 【市 民】国旗が掲げられていないからこそ、これだけ皆と話し合っていると思う。国旗が掲げられてしまったら思考停止になる。考える議会であり続けてほしい。本当に考えて意見が交換できる議場がこれからも保障されてほしい。議長には、そういう判断をしていただきたい。
- 【委員長】賛成、反対の立場はあるが、どの議員も戦争を繰り返したくない思いは一緒である。これから議会の中で議論して、最終的には議長が判断する。今日の機会を含めて、皆さんのような考えがあることを理解していることは分かっていたきたい。

2019年9月3日

山陽小野田市議会議長 宛

団体等名称 まちづくり会議 Mirai

申請者 代表者名 塩原 薫

所在地

電話番号

山陽小野田市議会市民懇談会申込書
市民懇談会の開催を次のとおり申し込みます。

| | |
|----------------|---|
| 参加者人数 | 10人 |
| 項目 | 次の項目のいずれかに○をご記入ください。 <input checked="" type="radio"/> (1) 市政に関する事 <input checked="" type="radio"/> (2) 市議会に関する事 <input type="radio"/> (3) (1)(2) 以外の市の重要な事項 |
| テーマ(テーマは1件です。) | 山陽小野田市地方御売市場の件 |
| テーマの具体的な内容 | <ul style="list-style-type: none"> 市場運営にかかわる諸課題 中興果(株)と市場の存続に関する試会の試論 |

(参考)

1 開催希望日時

第1希望日時 2019年9月19日(木) 午前 午後 5時 9:30~

第2希望日時 " 年 9月20日(金) 午前 午後 5時 9:30~

~~第3希望日時 " 年 9月18日(水) 午前 午後 5時~~

2 開催希望場所

第1希望場所 山陽小野田市役所

第2希望場所



広聴特別委員会企画部会検討状況報告

2019. 9. 4

★議会報告会（議会カフェ）について

①議員1人あたり3名動員及び目標設定

- ・3名動員を継続し、一会場20人（1テーブル5人×4）で全体120人とする。

②班体制（2班 or 3班）

- ・目標人数から2班体制を継続する。

③アンケート用紙に議員名の記入

- ・3名動員することから、必要である。

④アンケート用紙に参加者名の記入

- ・住所を含み不要である。

⑤会場の選定

- ・理科大や高校に話をし、時期や形態を検討する。
- ・光市の取組「高校生との意見交換会」を調査する。

⑥報告書の形態統一

- ・「その他」を各委員会に分ける。

⑦その他

- ・要望及び意見について、各委員会で取捨選択し、委員会で調査した後、回答書を作成し、現在の未回答分の報告同様次回報告会で報告する。

光市記者発表資料

平成31年1月21日

件名

第4回 高校生との意見交換会

～光の窓から日本の空を～

内容

- 1 目的 光市議会では「第4回 高校生との意見交換会～光の窓から日本の空を～」を開催します。
この開催は、選挙権年齢の引き下げなどを契機に、高校生が市議会議員と意見を交わすことで、政治的関心や社会的責任を育てていただくとともに、当市議会においても若者の意見を議会活動に反映させていくことを目的としています。
- 2 日時・場所 2月9日（土） 13:00～15:00
光市役所3階 光市議会本会議場
- 3 内容 高校生の主張（市内各高等学校代表1名ずつ）
「光市の人口、どうしたら増える？」
高校生と市議会議員との意見交換
（市内各高等学校から7名ずつ、計21名）
※詳細は別紙のとおり
- 4 その他 市内3高等学校の生徒代表による、光市に関する主張、市議会議員との意見交換などを公開で行います。自由に傍聴できますので、お気軽にお越しください。申込み等の事前手続きは不要です。

問合せ

担当課 光市議会事務局
担当者 起本一生 大濱貴之 電話 0833 (72) 1611

第4回 高校生との意見交換会 ～光の窓から日本の空を～

- | | | |
|-------|---|--|
| 1 日時 | 平成31年2月9日(土) | 13時～15時 |
| 2 会場 | 光市議会本会議場(光市役所3階) | |
| 3 参加者 | 市内3高等学校から推薦された高校生(7名ずつ、計21名) 光市議会議員(17名) | |
| 4 内容 | 13:00～13:10 | 開会セレモニー |
| | 13:10～13:25 | 議会の仕組み等の説明 |
| | 13:25～14:10 | 高校生の主張 「光市の人口、どうしたら増える？」 (各高等学校代表1名ずつ、計3名) |
| | 14:10～14:15 | 休憩 |
| | 14:15～14:20 | 市役所見学(議会関係のみ) |
| | 14:20～14:50 | 高校生と市議会議員の意見交換会 |
| | 14:50～15:00 | 閉会セレモニー |